

大網白里市男女共同参画計画の進捗状況の公表について

大網白里市では、平成28年3月に「大網白里市男女共同参画計画」を策定し、男性も女性も意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる「男女共同参画社会」の推進に向けて、各施策に取り組んでいます。

今般、令和元年度の計画の進捗状況を取りまとめ、市民と有識者から成る「男女共同参画審議会」に報告しましたので、結果を公表します。

1 進捗状況の概要

(1) 目標値の達成状況は69.2%

計画に目標値を盛り込んだ39項目のうち、令和元年度に達成済みのものは27項目でした。 ※平成30年度達成済みの項目：26項目

(2) 女性の登用状況

①市役所の管理職

- ・課長相当職に占める女性の割合 9%（目標値：10%）※昨年度9%
- ・副課長相当職に占める女性の割合 28%（目標値：30%）※昨年度26%
- ・班長相当職に占める女性の割合 39%（目標値：40%）※昨年度42%

②各種審議会等における女性委員の割合

20%（目標値：30%）※昨年度18%

(3) 男女共同参画に関する主な啓発事業

- ・男女共同参画週間に合わせ、市内3か所の図書室で2ヶ月間、男女共同参画に関する特集コーナーを設置した。
- ・広報紙内で男女共同参画に関する連載を行った。
- ・千葉県男女共同参画地域推進員が作成した新聞を区・自治会へ回覧した。
- ・市長が「おとう飯」サポーターとして、夏休み親子クッキングで小学生の子を持つ父親と一緒に料理を作った。
- ・千葉県、海匠・山武地域の男女共同参画地域推進員との共催で男女共同参画講演会「女性が輝くために大切なワーク・ライフ・バランス」を開催した。

(4) DV（ドメスティック・バイオレンス）・虐待被害等に対する支援

- ・DV・虐待に関する相談窓口を広報紙やホームページなどで周知。
- ・「女性に対する暴力をなくす運動」の一環として、市のマスコットキャラクター「マリン」にパープルリボンを着用させた写真を市HP及び内閣府のHPで掲載した。
- ・要保護児童対策地域協議会の開催（代表者会議1回、実務者会議3回、個別支援会議17回）。
- ・人権擁護委員と連携した、人権教育の推進（人権教室の実施など）。

2 男女共同参画審議会の意見

個別施策についての主な意見は以下のとおり。

- ①計画全体を通して、毎年同じような評価となっていることから、具体的な進捗状況がわかるような表現にしてもらいたい。
- ②審議会等について、女性委員の割合が低すぎるので、女性委員を入れる工夫をして女性委員の割合を増やしてってもらいたい。
- ③女性職員の能力開発のためには、幹部の意識改革を必要とするので、幹部に対する研修を強化する必要がある。
- ④マタニティ教室について、参加者の分析を行い、100%に近づける工夫をしてもらいたい。
- ⑤男性の育児休業の取得率について、0%なのは残念である。上司が率先して該当者に取得を促すなど、取得しやすい環境にしてもらいたい。
- ⑥防災会議における女性委員が5人になったのは、素晴らしい。

〈担当〉地域づくり課市民協働推進班

電話：0475-70-0342

FAX：0475-72-8454

Eメール：chiiki@city.oamishirasato.lg.jp